



会長就任のご挨拶

関根弘之（23回）

皆さんこんにちは。

このたび、前任の長島猛人（21回）さんをご都合で退任されることになり、残りの期間（2年間）を会長として務めさせていただくことになりました23回の関根弘之です。予想外の展開で多少の戸惑いもありますが、悪意の入り込む余地がない善意の団体ですから、気を楽しんで務めたいと思っています。何かと行き届かないところがあると思いますが、よろしくお願いします。

さて、現在現役会員の約2割の方に会報が送られていません。転居先の住所変更がスムーズに行われていないことが原因です。最優先課題として名簿の整理を行います。各学年単位で別途お願いします。

また、会費の納入率は18%と低迷しています。昨年度の収入は目標の100万円を超えていますが、2割は70才以上で会費を免除された方からの寄付金です。今年度はさらに寄付金が25%になるという試算もあります。これは変ですね。

特に30代から40代は鍋底状態です。この年代は公私ともに人生の中で最も忙しく、ひたすら前を向き過去を振り返る暇もないので仕方がないのかも知れませんが、住所不明もこの年代が多い傾向にあります。

ですから、この年代に何らかの働きかけを行うことが必要と思います。「会費は納めたいけれどつい忘れて…」という前提で進めていきます。

ところで、会報は総会（6月）、4校会（9月）、初蹴り（1月）に合わせ年3回発行していますが、掲載できる内容は限られ記事の鮮度も低下しがちです。そこでHPを活用することにしました。内容を工夫しながら会報を補完していきます。スムーズな運用には時間がかかりますが、見捨てずに時々見て下さい。

現役への支援も忘れてはなりません。「金は出しても口は出すな」とよく言われますが、つつい昔のことを美化しがちで浮いてしまうからです。昔も今もあの年代が考えることは変わりません。今と将来の自分です。その頃の自分にリンクできれば、年は離れても現役は共感するでしょう。

若い世代が未来に希望を持ち、先輩たちが牽引してきた日本サッカーの未来のキーパーソンが育つ夢を一緒に見ましょう。

2015年6月